

2022. 3. 16

報道関係者 各位

< 配信枚数2枚 >

人文科学研究所主催シンポジウム『『アフターコロナの観光学』とその後
—— “Tourism studies after COVID-19” and after』開催

日 時 : 2022年3月25日(金) 13:00~16:00

開催方法 : オンライン (Zoom Webinar)

立命館大学人文科学研究所は、3月25日(金)、『『アフターコロナの観光学』とその後』と題したシンポジウムをオンラインで開催いたします。

新型コロナウイルスによって、多くの人が世界中に移動し、行き交うような観光はとまってしまいました。しかしながら、その中で「COVID-19 以後の新しい観光様式」が模索され、新たな形で観光を進化＝深化させつつあります。デジタルテクノロジーの進展にともなうバーチャル観光、オンラインツアーや地域密着型の持続可能な観光など、コロナ以後の観光は、さらに多様な可能性を花開かせつつあると言えるでしょう。

本シンポジウムでは、本研究所の所長で、本学文学部教授の遠藤英樹の著書『アフターコロナの観光学——COVID-19 以後の「新しい観光様式」』(新曜社)が昨年末に出版されたことを受け、その後の議論をさらに発展させるとともに、アフターコロナ時代の観光の新しい可能性について理解を深めます。

記

日 時 : 2022年3月25日(金) 13:00~16:00

開催方法 : オンライン (Zoom Webinar)

参加費 : 無料

申込方法 : <http://www.ritsumeai.ac.jp/research/ihhss/events/article.html/?id=91> よりお申し込みください。

【締め切り:2022年3月24日(木) 17:00】

主 催 : 立命館大学人文科学研究所・重点研究プログラム「グローバル化とアジアの地域」

※詳細は別紙をご覧ください。

以上

本リリースの配布先 : 京都大学記者クラブ

●取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠リサーチオフィス 担当:野村

TEL.075-465-8225

<http://www.ritsumeai.ac.jp/research/ihhss/>

プログラム ※敬称略

総合司会: 谷崎 友紀 (せとうち観光専門職短期大学)

コーディネーター: 遠藤 英樹 (立命館大学文学部)

神田 孝治 (立命館大学文学部)

13:00 開催挨拶 遠藤 英樹

13:10 登壇者による発表

石野 隆美 (立教大学大学院)

間中 光 (追手門学院大学地域創造学部)

安田 慎 (高崎経済大学地域政策学部)

藤巻 正己 (立命館大学文学部)

14:10 休憩

14:20 コメント

鍋倉 咲希 (立教大学大学院)

山本 理佳 (立命館大学文学部)

高井 典子 (神奈川大学国際日本学部)

橋本 和也 (京都文教大学総合社会学部名誉教授)

15:00 休憩

15:10 ディスカッション